

受付番号

2025-21

許可番号

大歯医倫 第 111412 号

研究課題名

脱灰処理を施したヒト歯にリン酸酸性フッ化ナトリウム（APF）あるいはカルシウム化合物塗布後のエナメル質表層の形態学的変化

研究責任者

富永 和也

申請者

芳鐘 雄大

研究終了日

2027 年 3 月 31 日

所 属

口腔病理学講座

所 属

歯学研究科（病理学専攻）

職 名

主任教授

職 名

大学院 3 年生

申請の概要

我々はこれまで、ウシ前歯エナメル質を脱灰しリン酸酸性フッ化ナトリウム（APF）あるいはカルシウム化合物を塗布したときの歯の微細構造の変化を観察してきた。すなわち、臨床により近い環境を想定し、脱灰したエナメル質に、APF あるいはカルシウム化合物を反応させて、脱灰された実質欠損部の回復を報告してきた。そこで今回は、ヒト歯において同様の実験を実施することで APF あるいはカルシウム化合物がヒト歯に有用であるか否か形態学的に検討する。